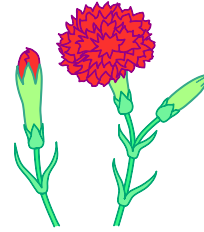


一今できることをひとつずつ



ふと目を窓の外に向けると、学校の木々や宮ヶ瀬の山々はやわらかな若葉色に彩られています。今年はゴールデンウィークも緊急事態宣言で、ステイホームとなりました。学校の休業も5月31日まで延長となりました。子どもたちの元気な姿が学校で見られないのは本当に寂しいです。それだけに、休業が延長されたことにより、新たな課題等を渡すために保護者の方と一緒に登校したときの、子どもたちの笑顔が本当に輝いて見えました。

4月号でもお伝えしましたが、学校ではタブレットを活用して朝の会などを実施し、子どもたちの健康観察や学習支援を行ってきました。

また、公共機関が閉鎖され、図書館で本を借りられないため、学校の図書館で本の貸し出しを行っています。ぜひ、この機会に本に触れ、本の世界でさまざまな体験をしてほしいと思います。

そして、休業がさらに延長されたことにより、午前中はしっかり学習ができるように時間割を組んでタブレット端末を使った双方向の学習も始めています。

まず、学校からタブレットを通して、その時間の課題が出されます。子どもたちは教科書などを活用しながら課題に取り組み、先生に送ります。その後、先生と学習の確認をします。午後は簡単に家でできる体力作りなどにもチャレンジするよう、呼びかけています。

先が見えない中、子どもたちも保護者のみなさまも、体調面や学習面など、心配なことが多々あるかと思います。職員、また、スクールカウンセラー（昨年度と同じく村松スクールカウンセラーさんです）に相談することもできますので、学校までご連絡をお願いします。

保護者、地域、学校関係者のみなさま、どうぞ体調にお気をつけてお過ごしください。また、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。



子どもたちは保護者とともに端末授業の説明を聞きました。「がんばるぞ！」



「このやり方でわかるかな」各教科の準備を進めました。

登校日の元気な笑顔！

4月21日の登校日には、三密を避けながら各クラスで、宿題の提出と確認、間違えたところの直しや、新たな課題の説明、本の貸し出しなど行いました。本はみんな5冊くらい借りていきました。

高学年は担任の先生と、距離をとってかけっこで競争！先生に追いつこうとがんばっていました。

ほかの学年もグラウンドで軽く体を動かしました。

また、これから理科や生活科の学習で育てる、花や野菜の種まきをしました。大きく育ててほしいですね。



久しぶりの登校風景



さあ、体を動かそう！



ゴーヤ、おくら、ひまわりの種をまきました

おすすめの本コーナー



4月23日から5月12日までの期間は「こどもの読書週間」です。

2階の図書コーナーに図書指導員さんが教科書に載っている本やおすすめの本を展示してくださいました。

ぜひ、お気に入りの本を見つけてほしいと思います。

本の貸し出しは休業中も行っています。

平日8時半から4時半まで、事前に電話連絡をしてから借りに来てください。こんな時だから・・・おすすめの詩です！

『心に太陽を持って』
チェーザレ・フライシュレン
(訳 山本 有三)

心に太陽を持って。
あらがが ふこうと、
ふぶきが こようと、
天には黒くも、
地には争いが絶えなかりと、
いつも、心に太陽を持って。

くちびるには歌を持って、
軽く、ほがらかに。
自分のつとめ、
自分のくらしに、
よしや苦勞が絶えなかりと、
いつも、くちびるに歌を持って。

苦しんでいる人、
なやんでいる人には、
こう、はげましてやろう。
「勇気を失うな。
くちびるに歌を持って。
心に太陽を持って。」

